

オプテス

会社紹介

【事業内容】

光学フィルム・光学機器用部品・医療用器材の製造、金型の設計・製作

1991 年設立。オプテスは、日本ゼオンの製造受託会社として、光学フィルム・光学機器用部品を製造しています。北陸工場北陸工場では光学用フィルム、佐野工場では光学機器用部品・医療用器材の製造を行っています。

【人員数】

2017 年 3 月末人員数：358 名（男性 300 名、女性 58 名）

2016 年度採用実績：22 名（男性 13 名、女性 9 名）



オプテス北陸工場（高岡製造所）



オプテス北陸工場（氷見製造所）



オプテス北陸工場（敦賀製造所）



オプテス佐野工場

製品イメージ



光学フィルムを使った大型テレビ



医療用器材

会社方針（トップメッセージ）

【方針】

安定・安全第一！ 社員全員で働きやすく誇りの持てる職場をつくらう

【重点課題】

- ①安全・品質・納期・コストの全てにわたってムダ・ムリ・ムラを省き、安定して生産できる体制をつくる
- ②報・連・相を徹底し、問題発掘-解析-対策-改善のサイクルを早め、現場力を向上させる
- ③自分の業務のありたい姿をしっかり描き、こだわりを持って業務改革を推進する



平川 慎一 社長

生産現場の基本であるこれらの課題に鋭意取り組み中で、安全をはじめとする成績が良く、地域の人たちにもしっかりと認知され、厚く信頼される会社であり続けます。

安全への取り組み

【方針】

無事故・無災害を目標に、「安全を全ての中心」とし、安全で快適な職場環境を確立していきます。

【具体的な取り組み】

- ・誰でも安全に作業できる職場環境づくり
- ・全生産設備に対する計画的な安全化対策・ヒヤリハット活動の対策実施率の向上
- ・作業手順等の改善
- ・安全体感装置の導入や安全体感道場開設による教育

環境負荷削減の取り組み

【方針】

環境事故・異常を撲滅し、環境負荷と環境リスクの低減に努めていきます。

【具体的な取り組み】

改正省エネ法に基づく原単位削減（前年度比 1 %削減）の実施

環境関連データ（「0」は 0.5 未満、「0.0」は 0.05 未満を示す）

（株）オプテス 佐野工場		2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	1	1	1	1	1
	使用量（トン）	0	0.0	0	0	0
	排出量（トン）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量（トン）	7	10	8	6	9
	埋立処分量（トン）	0.0	1	0.4	0.0	0.0
水資源（工業用水+地下水+上水道）使用量（千 m ³ ）		5	6	6	4	3
CO ₂ 排出量（トン）		919	989	862	673	664
エネルギー使用量（原油換算、kL）		625	674	564	439	431

（株）オプテス 北陸工場		2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	1	1	1	1
	使用量（トン）	0	1.2	1	1	1
	排出量（トン）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量（トン）	849	1,377	1,254	1,443	1,973
	埋立処分量（トン）	0.0	0	0.3	0.1	0.0
水資源（工業用水+地下水+上水道）使用量（千 m ³ ）		29	29	52	66	64
CO ₂ 排出量（トン）		9,622	27,483	34,196	38,498	36,279
エネルギー使用量（原油換算、kL）		10,313	12,549	13,612	15,039	14,740

社員とともに

【方針】

皆で改革・改善をやり続ける風土を大切にし、対話を重視した「人材育成」と全社員が活躍できる「働きやすい職場環境づくり」を目指す。

【具体的な取り組み】

1. 入社 1～3 年目の社員を対象とした基本教育を実施する。
2. 製造課では力量評価を用いた職業レベルの向上を図る。
3. 全社改善活動事例発表会で意見交換し易い風土を作る。
4. 女性社員の意見を反映した働きやすい作業環境を作る。
5. 生産工程を改善し、障がい者雇用の創出につなげる。

地域との共生

市民社会との調和を図り、企業を創造的に発展させていきます。

【具体的な取り組み】

1. 地域美化活動

北陸工場

- ・氷見市上田子地区清掃活動（毎月 延べ参加者数 52 名）。
- ・工場周辺地域の清掃活動(春、秋)
- ・氷見島尾海岸と伏木国分海岸の清掃（夏）

佐野工場

- ・佐野市主催のごみ拾い（通称：ムカデ退治）活動への参加
- ・工場周辺の清掃活動



上田子地区でのゴミ拾い活動



唐沢山のごみ拾い（通称：ムカデ退治）活動

2. 地域の高等学校との交流

工場見学やインターンシップなど、高校生の社会見学や就業体験に協力しています。

- ・工場見学者数 125 名（北陸工場）
- ・インターンシップ受入数（北陸工場 3 名、佐野工場 2 名）



氷見高校工場見学（液晶 TV の機能検査作業体験）



佐野工場でのインターンシップ（製品検査作業体験）



高岡工芸高校インターンシップ（LAN ケーブル作成体験）